

平成 22 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 アパマンショップホールディングス
(コード番号 8889 大証ヘラクレス)

代 表 者 代表取締役社長 大村 浩次

本 社 所 在 地 東京都中央区京橋一丁目1番5号

問 合 せ 先 常務取締役 石川 雅浩

T E L 0 3 - 3 2 3 1 - 8 0 2 0

業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 11 月 13 日付「平成 21 年 9 月期決算短信」において公表いたしました平成 22 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正するとともに、平成 22 年 9 月期第 1 四半期決算において、特別損失が発生する見込みとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 22 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間業績予想数値の修正(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	25,000	450	400	100	80.39
今回修正予想(B)	25,000	650	400	100	80.39
増減額(B-A)	—	200	—	—	—
増減率(%)	—	44.4	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 9 月期第 2 四半期)	27,888	-206	-74	-467	-481.23

1. 業績予想の修正の理由

(1) 連結業績

平成 22 年 9 月期第 1 四半期連結累計期間において、斡旋事業ではキャンペーン実施による反響数増加・契約率増加、プロパティ・マネジメント事業では入居率向上等による売上総利益率の改善、販管費削減効果等の要因による主要セグメント収益の改善により、連結営業利益が当初計画対比で約 240 百万円上回ったことから、第 2 四半期連結累計期間の営業利益が前回予想より 200 百万円増加し、650 百万円となる見込みであります。なお、経常利益・当期純利益においては、下記 2. に記載の特別損失の発生等の要因により、同四半期連結累計期間における業績予想の変更はありません。

なお、平成 22 年 9 月期通期業績予想につきましては、現在の経済環境や不動産市況等の動向を鑑み、平成 21 年 11 月 13 日付「平成 21 年 9 月期決算短信」にて公表いたしました業績予想を据え置きますが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要と判断される場合には速やかにお知らせいたします。

2. 特別損失の発生とその内容について

当社は平成 22 年 9 月期第 1 四半期決算において下記内容の特別損失が発生したことにより、連結 472 百万円の特別損失を計上いたします。なお、上記の業績予想には特別損失を織り込んで算定しております。

区分	計上額
訴訟和解金(注)	216 百万円
投資有価証券評価損	93 百万円
固定資産売却損	31 百万円
固定資産除却損	12 百万円
その他	118 百万円

(注)主に当社子会社の保有不動産に対する訴訟の和解成立により発生したものの。

以 上